



令和5年度 真志喜中学校 学校経営理念

自ら学び、心豊かにたくましく国際社会を生きる生徒の育成～



学校教育目標

「自分たちの学校は自分たちで創る（教職員・生徒）」
 「自己存在感・自己有用感を感じられる学校・職場」
 「心理的安全性を感じられる学級・学年・学校・職場」

- 学校経営方針 ➡ カリマネ理念を生かす（学校評価・諸調査・自己評価）
- 学校経営の重点 ➡ 徳・知・体 ～自己肯定感・自己有用感を土台に～

学校運営・教育課程推進の視点

※不易と流行の教育融合を図り....

- 取組の視点は、常に「生徒」を中心に！
- 取組で目指すのは「生徒のよき変容」
- 取組の評価は「生徒の変容」が指標

「愛し、信じ、待つ」視点での個の成長支援

花と緑の環境

(生徒) きみのも
笑顔が
真志喜の太陽



経営の重点

- ①「豊かな心」「望ましいマナー」の育成
※道徳教育、キャリア教育の充実
- ②「確かな学力の育成」
※自己肯定感・自己有用感の育成
- ③「健やかな体」の育成
※自主性・部活動の活性化と適正化
- ④特別支援教育の充実
※個々のニーズ支援 / 全教職員体制での支援

指導の努力点

- ①支持的風土に満ちた学級・学年経営
※承認活動、掲示教育、特活・道徳の内容充実
- ②生徒一人ひとりが「学び」を楽しみ・高める「わかる授業」の構築
※不易と流行のバランスとれた学級・教科経営の充実
- ③個に寄り添い・関係機関と連携した不登校対策と生徒指導対策
- ④合理的配慮による特別支援教育の充実
- ⑤生徒がよりよく育つ魅力ある生徒会活動・部活動
※心の「居場所づくり」「絆づくり」